

令和7年10月24日

公表所管課長（総務部総務課長）様

三瓶支所地域生活課長 浅野 幸彦

会 議 要 録

名 称	令和7年度 西予市二木生地域づくり活動センター運営委員会	
事 務 局	西予市三瓶支所地域生活課二木生地域づくり活動センター	
	電 話 0894-33-0054	
開 催 日 時	令和7年10月21日(火) 19:00～20:30	
開 催 場 所	二木生地域づくり活動センター 集会室	
出席者	委 員	委員長：井上吉仁 副委員長：牧野朋江 委 員：和泉英史、井上心愛、垣内富彦、橘井美紀、洲家喜代子、西本久良雄、松本芳隆、山下公一郎、山本かおり 欠 席：倉田望咲
	その他	
	事務局	二木生地域づくり活動センター長 西本 喜代人 二木生地域づくり活動センター主事 山本 時也
議事内容(要旨)	開会 1. センター長あいさつ 2. 運営委員会の概要について ・地域づくり活動センター及び運営委員会の概要について、条例・規則等の資料により事務局から説明した。 3. 協議案件 (1) 令和6年から令和7年事業の実施状況について ・令和6年10月から令和7年9月までに実施したセンター事業（5センター合同、単独）について、資料に沿って事務局から説明した。 ・地域づくり活動（組織）の支援がセンター業務の1つ	

となるため、地域づくり組織の事業実施状況について確認した。

- ・行政業務の実績件数、貸館利用状況について、資料に沿って事務局から説明した。

(2) 令和7年から令和8年までの事業計画について

- ・令和7年10月から令和8年9月までの事業計画について、資料に沿って事務局から説明した。

(3) その他

新二木生地域づくり活動センターの建設について

- ・設計図をもとに、今後の計画を説明した。

西予市財政危機脱却プラン2025について

- ・市政懇談会で活用する資料の中から、地域づくり活動センターに関わる部分のみ説明した。

【意見】 しめ縄づくり教室が開催できないことが残念。

【回答】 子どもも少ないことやしめ縄の作り方を指導できる老人クラブの会員もいなくなってしまった現状をご理解頂きたい。

【意見】 人権ふれあい懇談会を各行政区で実施しているが、センターでまとめてできないか。

【回答】 毎回人権ふれあい懇談会後に、アンケートのご協力を依頼している。そこに意見として記入してほしい。

【意見】 新センターの内覧会や落成式はあるのか。また、餅つきなどのイベントはあるのか。

【回答】 3月中旬に建物の引き渡しを受け、完成検査を終えた後に落成式を行う。そのことを踏まえると、今後の工事の進捗具合にもよるが3月25日ごろになると想定される。参考までに周木は3月27日に行った。

餅まき等のイベントは地域づくり会で予算化していただいている。地域づくり会と協力して何かイベントを実施したい。

【意見】 旧宇和町出身なので、この地域の事がわからなかったが、今日の審議会でする事ができた。

【意見】 小学校は色んな行事でお世話になっている。また、センターだよりの内容も面白く、職員室で

	<p>話題になっている。</p> <p>【意見】娘が小学生で長早では最年少。色々な事業に参加させてもらっている。アドベンチャーみかめでは初めての海水浴を楽しみにしていたが、津波注意報が発令され、中止になったことは残念であった。</p> <p>【意見】娘が年賀はがきコンクールで入賞し、良い景品をもらい嬉しがっていた。こういった事業で地域が活発になれば嬉しい。</p> <p>【意見】市の財政も厳しくなっている。みんなで知恵を出して活動を考えたい。</p> <p>【意見】ひな祭り会の準備が特定の地域に偏る。二木生全体でやるともっと良くなると思う。</p> <p>【意見】今後、市民サービスが縮小される事が想定される。もっと詳しい内容を教えてほしい。</p> <p>【意見】センターだよりを見て、自分たちの地域にも色々な人がいることに気づく。</p> <p>【意見】コロナ禍から人のふれあいが減少している。コロナを乗り越え、敬老会が復活している地域もあると聞いた。活動センターを通じて交流の機会を設けてほしい。先日、防災の研修会に参加して、避難訓練の大切さを再確認した。各地区の避難意識が薄らいでいる。センターが主導して、二木生地区で避難訓練ができないか。日常的なふれあいがないと災害時の助け合いができない。</p> <p>(5) その他 特になし</p> <p>閉会</p>
<p>備 考</p>	<p>配布資料 ・会議資料一式</p>